

NEWS RELEASE

2015年12月22日

延長保証事業参入に関するお知らせ

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、株式会社プロダクト・ワランティ・ジャパン（社長：田淵 正輝、以下「PWJ」）の株式を100%取得し、延長保証事業へ参入することを決定しましたのでお知らせします。

1. 延長保証事業参入の背景

- （1）延長保証事業は、家電製品などの購入時に購入者から購入金額に応じた保証料をお支払いいただくことで、メーカーの保証期間が終了した後も期間を延長して、製品の故障・不具合に関する修理をご提供するサービス事業です。現在、延長保証は、家電製品をはじめ、パソコンやカメラ、住宅設備機器などの分野で展開されていますが、近年、技術革新・ICT化の進展に伴い、ロボットやスマートハウス、ウェアラブルなどの新技術を活かした製品開発が活発化しており、広範囲にわたる『延長保証サービス』提供のニーズが高まっています。
- （2）一方で、質の高い『延長保証サービス』を製品の購入者に提供するためには、持続可能な保証制度の設計やスピーディーな修理対応などが必要であることから、多くの場合、販売会社単独ではなくノウハウを有する延長保証会社が主体となって制度を運営しています。また、延長保証会社は制度安定のため、購入者に対して負う保証債務について、損害保険会社へリスク移転を行う場合もあります。
- （3）SOMPOホールディングスの中核事業会社である損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：二宮 雅也、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、これまで延長保証会社に保険を提供することで『延長保証サービス』を下支えしてきました。このたび、PWJを子会社化することで、これまで損害保険事業で蓄積してきたノウハウを活かし、今後のICTの急速な普及に対応した新たな『延長保証サービス』を創出していきます。また、子会社化によりPWJの信用力を補完することで、安心感のある持続可能な保証制度を提供することが可能となります。
- （4）SOMPOホールディングスは、「真のサービス産業への進化」を目指すなか、損害保険事業と親和性の高い『延長保証サービス』を提供することで、グループ全体の事業価値をさらに高めていきます。

2. PWJの概要

- （1）PWJは、大手メーカー・家電量販店と提携しながら、家電・太陽光発電設備を中心とした『延長保証サービス』の提供を通じて、創業以来、増収・増益を続けてきた保証会社です。

（1）商号	株式会社プロダクト・ワランティ・ジャパン
（2）本社所在地	東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル南館4階
（3）代表者の役職・氏名	代表取締役 田淵 正輝
（4）事業内容	延長保証事業
（5）創業年月	2009年（平成21年）8月
（6）資本金	95百万円

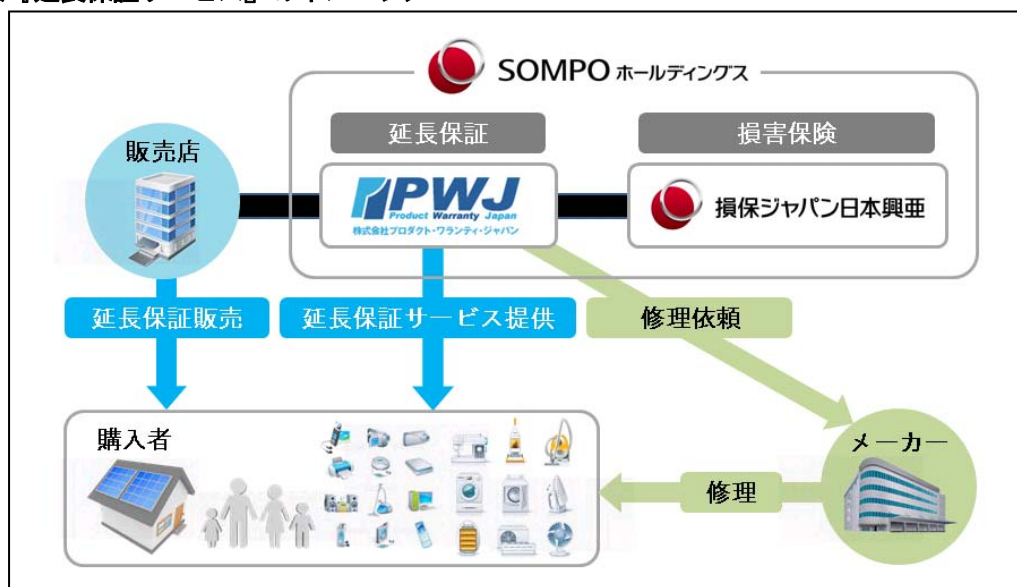
(参考) 売上高	約31億円(2015年7月期)
----------	-----------------

※SOMPOホールディングスは、2015年12月下旬にPWJ株式を100%取得し、子会社化する予定です。なお、子会社化後も、現社長の田淵 正輝氏は引き続き代表取締役としてPWJの経営に従事します。

3. 今後の展開

- (1) SOMPOホールディングスは、メーカーや販売店等との提携の拡大、損保ジャパン日本興亜の保険商品との融合など、『延長保証サービス』の機能強化・ラインアップの充実を図ると同時に、新技術を活かした新製品に対応した新たな『延長保証サービス』の創出を目指します。
- (2) SOMPOホールディングスは、今後もお客さまの安心・安全・健康に資するサービスを提供していくことで、真のサービス産業として企業価値の向上を図っていきます。

<『延長保証サービス』のイメージ>



以上



SOMPOホールディングスは当社およびグループの略称です。